

**【NEWS RELEASE】**

2021年10月29日

各 位

株式会社三井住友銀行

ファミリー引越センター株式会社に「SDGs推進融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、ファミリー引越センター株式会社（代表取締役：長嶺 宏一）に「SDGs推進融資」を実施いたしました。

「SDGs推進融資」は、融資実行時に、株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：谷崎 勝教）が、企業のSDGs（※）に関する現状の取組状況を確認した上で、本業を通じたSDGs貢献への道すじ（ロジック）を分析し、SDGsの取組推進に向けたアドバイス等をご提供する融資商品です。

今回対象となりました、ファミリー引越センター株式会社については、以下に記す事業を通じて、SDGsの目標達成に向けた貢献が期待できると判断されました。

## ① 労働環境の整備を通じた従業員の働きがい向上

目標 8 働きがいも 経済成長も	8.5 2030年までに、若者や障がい者を含むすべての男性および女性の、完全かつ生産的な雇用および働きがいのある人間らしい仕事ならびに同一労働同一賃金を達成する。
------------------------	---

## ② 引越事業に伴う環境負荷低減に向けた取組

目標 12 つくる責任 つかう責任	12.5 2030年までに、廃棄物の発生防止、削減、再生利用および再利用により、廃棄物の発生を大幅に削減する。
目標 7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに	7.2 2030年までに、世界のエネルギーミックスにおける再生可能エネルギーの割合を大幅に拡大させる。

三井住友銀行では、「SDGs推進融資」により、本業を通じ、SDGsが達成される社会の実現に貢献をしております。

## ■クリーンディーゼル車の導入と事故0を目指すセーフティドライブの推進

二酸化炭素（CO2）、粒子状物質（PM）等の排出量を抑える環境性能に優れたクリーンディーゼル車の導入をおこない、安全と環境に配慮しています。乗務員の安全も考慮した適切な運転指導と事故0を目指しセーフティドライブの推進をしています。



## ■クリーンな再生エネルギーへの取組

全国に多数の太陽光発電・クリーンエネルギーによる発電スポット設置しクリーンエネルギーの供給、CO2削減に寄与しています。



<ご参考>

### ※ SDGsとは

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称。国連総会で採択された、新興国だけでなく先進国等あらゆる国と地域が、貧困や平等、教育、環境等、「誰も取り残されない世界」の実現を2030年までに目指す17の目標と169のターゲットのことです。

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。